

平成18年度 主要事業一覧表

雲仙市

1 一般会計

2款 総務費

No.	事業名	予算額(千円)	新規・継続	備考
1	行政協力員設置事業	61,939	継続	
2	市勢要覧作成事業	5,250	新規	
3	地域づくり補助事業	20,000	継続	
4	総合計画策定事業	9,563	新規	
5	防犯対策事業	12,120	新規	
6	地籍調査事業(過年度数値情報化)	12,100	新規	
7	土地評価システム導入事業	6,300	新規	
8	住民税申告受付支援システム導入事業	3,367	新規	

3款 民生費

No.	事業名	予算額(千円)	新規・継続	備考
9	高齢者障害者交通費助成事業	21,000	継続	
10	老人施設入所事業	307,620	継続	
11	介護保険運営費負担金	672,820	継続	
12	すこやか子育て支援事業	26,956	新規	
13	生活保護費支給費	674,999	継続	

4款 衛生費

No.	事業名	予算額(千円)	新規・継続	備考
14	健康づくり支援事業	12,681	継続	
15	小浜地区保健環境組合負担金	127,227	継続	
16	母子保健事業	80,724	継続	
17	健康診査事業	104,828	継続	
18	一部事務組合等負担金(清掃費)	644,998	継続	
19	小浜クリーンセンター管理運営費	74,071	継続	

6款 農林水産業費

No.	事業名	予算額(千円)	新規・継続	備考
20	有害鳥獣被害防止対策事業	15,077	継続	
21	担い手育成総合支援事業費	8,827	継続	
22	ふるさと産業まつり開催事業補助費	16,366	継続	
23	農業・食品産業強化対策整備交付金事業	68,600	継続	
24	農業パワーアップ対策事業補助金[特認事業]	50,000	新規	
25	バイオマスの環づくり交付金事業	50,864	新規	
26	強い農業づくり交付金事業	2,691	新規	
27	農村振興総合整備統合補助事業	151,500	継続	
28	農道整備事業	173,057	継続	
29	県営事業負担金事業	201,381	継続	
30	森林整備地域活動支援事業	5,054	継続	
31	森林環境保全整備事業	14,786	継続	
32	諫早湾水産振興特別対策事業	31,407	継続	

7款 商工費

No.	事業名	予算額(千円)	新規・継続	備考
33	商工振興費補助事業	25,700	継続	
34	商店街再発見支援事業	3,412	継続	
35	商工業振興融資制度創設のための預託金事業	10,000	継続	
36	観光振興事業	49,085	継続	

平成18年度 主要事業一覧表

雲仙市

8款 土木費

No.	事業名	予算額(千円)	新規・継続	備考
37	道路改良整備事業	1,292,600	継続	
38	市道吾妻黒仁田幹線改良事業	40,000	継続	
39	市道小浜金浜木場線改良事業	80,000	継続	
40	市道南串山京泊広畑線新設事業	180,000	継続	
41	都市計画基礎調査業務委託料	10,500	新規	
42	神代小路地区街なみ環境整備事業	41,089	継続	

9款 消防費

No.	事業名	予算額(千円)	新規・継続	備考
43	常備消防経費	659,051	継続	
44	非常備消防経費	132,579	継続	
45	消防施設工事費経費	31,627	継続	

10款 教育費

No.	事業名	予算額(千円)	新規・継続	備考
46	教育委員会指定研究事業	600	新規	
47	愛野小学校大規模改造事業	32,025	継続	
48	スクールサポーター事業	8,950	新規	
49	耐震診断優先度調査事業	16,669	新規	
50	心の教育サポーター事業	1,680	新規	
51	生涯学習推進事業	4,175	継続	
52	読書活動振興事業	19,229	継続	
53	瑞穂伊古遺跡文化財調査事業	70,204	継続	
54	国見地区埋蔵文化財発掘調査事業	40,178	継続	
55	ジュニアスポーツ大会実施事業	1,229	新規	
56	市民スポーツ大会運営費補助金	5,500	新規	
57	市民運動会運営補助金	5,000	新規	
58	南部学校給食センター整備事業	759,576	継続	
59	学校給食事業	232,523	継続	

2 国民健康保険特別会計

No.	事業名	予算額(千円)	新規・継続	備考
60	国保ヘルスアップ事業	8,405	継続	

3 簡易水道事業特別会計

No.	事業名	予算額(千円)	新規・継続	備考
61	瑞穂西郷地区統合簡易水道補助事業	88,000	継続	
62	瑞穂大正地区水量拡張補助事業	26,700	継続	
63	瑞穂大正地区基幹改良補助事業	44,400	継続	

4 下水道事業特別会計

No.	事業名	予算額(千円)	新規・継続	備考
64	吾妻地区特定環境保全公共下水道整備事業	508,310	継続	
65	瑞穂地区特定環境保全公共下水道整備事業	786,300	継続	
66	千々石地区公共下水道整備事業	271,000	継続	

2款 総務費

行政協力員設置事業(継続)

●事業目的

市と住民との連絡及び住民相互の協調を図り、事務の処理に関し住民の意思を反映させてその適正を期するため、全市に行政協力員を置き、行政の民主的かつ能率的な運営に資することを目的とする。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 (1) 市の事務に関する文書、統計及び調査に必要な資料を作成、収集、頒布又は配付すること。
 (2) 地方自治及び民主政治の普及徹底その他必要な市の事務の周知宣伝を行うこと。
 (3) 市の事務その他につき、協力及び援助をし、その効果を挙げるよう適切な措置を講ずること。
 (4) その他市長が必要と認める事項

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
61,939					61,939
補助率等					

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

総務部 総務課

2款 総務費

市勢要覧作成事業(新規)

●事業目的

雲仙市の誕生記念として、各地域の特色や地域資源などに対する理解を深めてもらうことを目的とし、市勢要覧(雲仙市誕生記念誌号)を作成し配布する。併せて、対外的に市のイメージを高めるPR誌(企業誘致対策など)として活用する。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 (仕様) A4版 40頁程度 フルカラー 写真など多用。
資料編 20頁程度 2色刷
(作成部数) 20,000部
(配布対象等)
市内全世帯
来庁者や関係機関(交流市町・近隣市他)
(発行時期) 平成19年2月末を予定

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
5,250	5,250				0
補助率等	合併推進補助金				

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	上記事業概要と同じ	—

●事業担当課

企画財政部 企画課

2款 総務費

地域づくり補助事業(継続)

●事業目的

市民が自ら考え実践する地域づくりを積極的に推進するため、市民等が行う地域の発展に資する活性化事業及び人材育成事業等に対し、助成を行う。

●事業概要

事業主体 個人又は団体

事業内容 (1)対象者等
 ①市内居住者又は市内勤務者
 ②5人以上で組織されている団体（半数以上が市民であること）

(2)対象事業
 ①地域づくり事業
 ②人材育成事業 他

(3)補助率
 査定額の2/3以内

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
20,000				20,000	0
補助率等				基金繰入金	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ	上記事業概要と同じ	—

●事業担当課

企画財政部 企画課

2款 総務費

総合計画策定事業(新規)

●事業目的

雲仙市の将来像や基本理念・基本方針等を定めるとともに、その実現のための政策や施策等を具体的に表し、市の総合的、計画的な行政運営をめざす。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 ○総合計画審議会の開催
○市民懇話会の開催
○アンケート調査
○パブリックコメントの実施
○総合計画作成（本編・概要版）

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
9,563	7,500				2,063
補助率等	合併推進補助金				

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	上記事業概要と同じ	—

●事業担当課

企画財政部 企画課

2款 総務費

防犯対策事業(新規)

●事業目的

自治会が行う防犯灯の設置事業に対する補助及び自治会管理の防犯灯の電気料金の補助を行い、夜間における犯罪防止効果の向上を図る。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容	① 新設	支柱の設置を伴わない場合	2/3補助(上限1万円)
		支柱の設置を伴う場合	2/3補助(上限3万円)
	② 建替・移設等	支柱の設置を伴わない場合	2/3補助(上限1万円)
		支柱の設置を伴う場合	2/3補助(上限3万円)
	③ その他の修繕(消耗品交換等の軽微なものを除く)		2/3補助(上限1万円)
	④ 電気料金		2/3補助

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
12,120					12,120
補助率等					

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
吾妻町 新設及び電気料金 愛野町 電気料金 を助成	市全域で実施	引き続き実施予定

●事業担当課

総務部 総務課

2款 総務費

地籍調査事業(過年度数値情報化)(新規)

●事業目的

国土調査が完了し数値情報化がなされていない旧南串山町について、数値情報化を行うことにより地籍図に記載された筆図形情報と登記簿に記載されている筆属性情報をコンピューターで処理できるようデジタル情報化を行う。また、本事業により数値情報化が完了している愛野町にシステム機器を導入しシステム管理を行う。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業期間 平成18年度～平成20年度

事業内容 ①旧南串山町の数値情報化
②システム機器導入(南串山町、愛野町)
数値情報化 14.84km² システム機器2台

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
12,100	3,025	9,075			0
補助率等	合併推進補助金	75%			

総事業費 32,000 千円

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	数値情報化 5.36km ² システム機器1台	引き続き実施予定

●事業担当課

企画財政部 税務課

2款 総務費

土地評価システム導入事業(新規)

●事業目的

平成18年度土地評価については、評価方法の統合が困難なため旧町の評価方法により行うこととなったが、市内に存在する宅地について、用途地区、状況類似、路線価付設等を行うことにより平成21年度評価替えにむけて画地認定、補正係数等の評価方法統一を行う。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業期間 平成18年度～平成20年度

事業内容 用途地区区分、状況類似地域区分、主要な街路の選定、標準宅地の選定、主要な街路の路線価付設、その他の街路の付設

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
6,300	6,300				0
補助率等	合併推進補助金				

総事業費 40,950 千円

●年度別事業内容

18年度	19年度	20年度
用途地区の区分、状況類似地区の区分	主要な街路の選定、標準宅地の選定、その他の街路の選定、各路線の要因分析	H20.1.1時点の路線価の付設、H.20.7.1時点の路線価付設

●事業担当課

企画財政部 税務課

2款 総務費

住民税申告受付支援システム導入事業(新規)

●事業目的

毎年の確定申告時における本庁及び支所（7会場）の申告会場での受付業務から当初課税業務までを電算化し、確定申告の待ち時間の短縮化、課税業務等の省力化を行う。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業期間 平成18年度

事業内容 ①本庁、支所の申告システム(ソフト)24台を導入
②本庁、支所の申告システムネットワークの構築

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
3,367	3,367				0
補助率等	合併推進補助金				

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	本庁、支所の申告システム(ソフト)24台を導入	—

●事業担当課

企画財政部 税務課

3款 民生費

高齢者障害者交通費助成事業(継続)

●事業目的

高齢者・障害者(児)がタクシーを利用する場合、その料金の一部を助成し社会活動の範囲を広め、自立更正を助長し福祉の向上を図る。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 (対象者)

市内に住所を有し、かつ、現に居住している者であって、当該年度の4月1日現在において、次のいずれかに該当する
①70歳以上の高齢者 ②手帳1～3級を有する身体障害者・療育手帳を有する知的障害者 ③精神障害者保健福祉手帳を有する者

(交付枚数及び助成額)

一会計年度60枚を上限とし下記の2種類

①タクシー規定料金の3割以内の上限500円

②重度障害者(身障1・2級、療育A1・A2)で有料道路割引及び自動車税減免の措置を受けていない者で高齢者と障害者のみの世帯に属する者については500円

●事業費

(単位:千円)

予算額		財源				
		国	県	市債	その他	一般財源
高齢	18,000				915	17,085
障害	1,200					1,200
重度障害	1,800					1,800
計	21,000				915	20,085

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
合併前に一部の町で実施していた事業を合併後に市全体で実施	上記事業概要と同じ	検討中

●事業担当課

健康福祉部 福祉課

3款 民生費

老人施設入所事業(継続)

●事業目的

居宅において養護を受けることが困難な高齢者を施設に入所させることにより、高齢者の福祉の向上及び扶養義務者の身体的、精神的な負担の軽減を図る。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 65歳以上の者で、身体・精神・環境・経済的理由により居宅において養護を受けることが困難なものを、心身の健康の保持と生活の安定のために養護老人ホームに入所させる。

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
307,620				34,896	272,724
補助率等				入所者負担金	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

健康福祉部 福祉課

3款 民生費

介護保険運営費負担金(継続)

●事業目的

高齢者の不安要素である介護の問題を地域社会全体で支え合う事を目的とし、できる限り要介護状態にならないための介護予防、要介護状態になってもそれ以上悪化しないための介護予防をすすめ、自立支援を実現する。

●事業概要

事業主体 長崎県島原地域広域市町村圏組合

事業内容 被保険者の資格管理、要介護認定、介護給付、新予防給付、地域支援事業、第1号被保険者の保険料の賦課・徴収、介護保険事業計画策定、会計

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
672,820					672,820
補助率等					

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要のうち新予防給付、地域支援事業を除く	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

健康福祉部 福祉課

3款 民生費

すこやか子育て支援事業(新規)

●事業目的

3人以上の児童を扶養する保護者の保育料を免除することにより、多子世帯の経済的負担を軽減することにより、児童の福祉の向上や出生率の向上に寄与することを目的とする。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 (対象者)
市内に住所を有する小学4年生以下の児童が3人以上おり、第3子以降の児童が未就学であり、当該児童を保育所に入所させている扶養義務者

(免除額)
該当する世帯の3人目以降の保育料を次の順位で免除する。
①徴収金額0円 ②徴収金基準額表×0.5 ③徴収金基準額表に定める額

(例)
ア 小3、小1、4歳児→4歳児保育料(③のパターン)を免除
イ 小2、5歳児、3歳児(4階層)→3歳児保育料(②のパターン)を免除
ウ 小2、5歳児、3歳児(5階層)→5歳児保育料(②のパターン)を免除
エ 3人とも保育所→①のパターンで免除(徴収金額0円)

●事業費(この事業による保育料免除額)

(単位:千円)

区分	予算額 (保育所運営費)	財源			
		国	県	保護者負担金	一般財源
実施前	1,623,555	599,943	300,466	317,209	405,937
実施後				290,253	432,893
保育料免除額	-	-	-	△ 26,956	-

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
合併前に一部の町で実施	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

健康福祉部 福祉課

3款 民生費

生活保護費支給費(継続)

●事業目的

憲法第25条の理念に基づき、国が生活に困窮する全ての国民に対し、その困窮の程度に応じ必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長する。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 生活保護制度では、生活、教育、住宅、医療、介護、出産、生業、葬祭の8種類の扶助があり、それぞれ基準が定められている。
これらの基準は各扶助ともいろいろの事情を考慮して年齢別、世帯人員別、所在地域別に設定されている。

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県(※)	市債	その他	一般財源
674,999	506,249	17,928			150,822
補助率等	75%	25%			

※法第73条による県費負担ケース

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

健康福祉部 保護課

4款 衛生費

健康づくり支援事業(継続)

●事業目的

市民の健康寿命を延ばすための保健事業を推進する。また、自らの健康は自らでつくるという市民の意識づくりと環境づくりに努める。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 ①健康普及推進事業（栄養・運動・休養に関する健康づくり事業）
 ②食生活改善事業・食育事業
 ③精神保健事業
 ④歯科保健事業

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
12,681	3,324	3,324			6,033
補助率等					

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

健康福祉部 健康づくり課

4款 衛生費

小浜地区保健環境組合負担金(継続)

●事業目的

平成14年3月1日に旧千々石町から北有馬町までの7町で構成する小浜地区保健環境組合が、国立小浜病院の移譲を受けて公立新小浜病院を開設し、高度医療機器の設置、病院改修事業、医師の確保及び看護師の定着化を行い、地域医療基盤の整備と確保を図る。(平成18年3月31日 雲仙・南島原保健組合に変更予定)

●事業概要

事業主体 小浜地区保健環境組合

事業内容 入院患者51,830人／年
外来患者46,768人／年(296日)
平成17～18年度事業
(職員宿舎新築12戸・看護師宿舎増築6戸実施中)

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
127,227					127,227
補助率等					

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

健康福祉部 健康づくり課

4款 衛生費

母子保健事業(継続)

●事業目的

地域の中で安心して子供を産み育てられるよう、多様な保育サービスの提供等と合わせて母子保健事業を実施し、子育てに対する支援を充実する。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 パパママ学級・乳児健康相談・1歳半児健診・3歳児健診・妊婦一般健康診査・乳児健康診査・母子保健推進員活動・2歳児親子歯科健診

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
80,724					80,724
補助率等					

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

健康福祉部 健康づくり課

4款 衛生費

健康診査事業(継続)

●事業目的

生活習慣病や結核に関する検診を実施することにより、これらの疾患またはその危険因子を早期発見することにより、栄養や運動などの生活指導や適切な治療と結びつけこれらの疾患などを予防することを目的とする。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 基本健康診査（検査項目に尿酸を追加）・胃ガン検診・肺ガン検診・大腸ガン検診・前立腺ガン検診・腹部超音波検診・乳ガン検診・子宮ガン骨粗鬆検診・結核検診など

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
104,828	6,508	6,508			91,812
補助率等					

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

健康福祉部 健康づくり課

4款 衛生費

一部事務組合等負担金(清掃費)(継続)

●事業目的

ごみ(可燃物、不燃物)処理に係る業務を広域的に行い、効率的な廃棄物処理を図る。

●事業概要

事業主体 可燃ごみ処理 県央県南広域環境組合・県央広域圏西部塵芥処理組合・南高北東部環境衛生組合

不燃ごみ処理 県央広域圏組合・島原広域市町村圏組合

※可燃ごみ処理については、平成17年から県央県南広域環境組合で行っており、後の2施設についてはごみ焼却業務は行っていない。南高北東部環境組合においては、焼却灰の処理を焼成処理(煉瓦化)していたが、この業務も現在行われていない。

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
644,998					644,998
補助率等					

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

市民生活部 環境政策課

4款 衛生費

小浜クリーンセンター管理運営費(継続)

●事業目的

雲仙市（旧千々石町、旧小浜町、旧南串山町）のし尿を衛生的に一括処理するための管理運営費

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 旧3町人口20,548人（H17国調）のし尿及び浄化槽汚泥の処理経費等管理運営費

し尿処理能力 43kl/日

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
74,071				5,715	68,356
補助率等				使用料等	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

市民生活部 環境政策課

6款 農林水産業費

有害鳥獣被害防止対策事業(継続)

●事業目的

有害鳥獣による被害は平成7年頃から山林に近い農地で発生し、被害地域・被害額は毎年拡大し、現在では平坦部や住宅地付近まで被害が及んでいる。

特に水稻、甘藷、馬鈴薯等に多大な被害を受けている。また、一部地域では住民がイノシシに襲われるという事故が発生しており、地元農家のみならず、住民全体にとって深刻な問題となっている。このため、電気柵等の設置に補助したり、イノシシの捕獲に対し捕獲報奨金を支給し、効果的な被害防止対策を図る。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容	・被害防止対策	電気柵等の設置補助	8,913千円
	・捕獲事業	イノシシ捕獲報奨金支給	4,500千円
		猟友会への捕獲委託料	1,400千円
		捕獲檻・くくり罠の貸与	
	・住民への広報・周知		
	・被害防止対策事業事務費		264千円

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
15,077		4,690			10,387
補助率等		1/3、1/2			

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

産業経済部 産業企画課

6款 農林水産業費

担い手育成総合支援事業費(継続)

●事業目的

担い手育成総合支援事業は、経営力の強化を目指し、担い手育成関係の業務を、市町村、農業委員会、農業協同組合等で構成し、関係機関の連携を強化し効果的に取り組む事業。認定農業者の経営改善・能力向上支援活動として、研修会を開催する。担い手交流支援活動費として、長崎県で開催される「第9回全国農業担い手サミットinながさき」を支援する。

- 1、担い手育成総合支援活動費
- 2、認定農業者支援活動費
- 3、集落営農確保・育成支援活動費
- 4、新規就農者支援活動費
- 5、雲仙市認定農業者連絡協議会及び雲仙市青年農業者連絡協議会支援

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 雲仙市担い手育成総合支援事業・・・2,010千円
 雲仙市認定農業者連絡協議会・・・3,500千円
 雲仙市青年農業者連絡協議会・・・2,600千円
 担い手育成支援事務費・・・717千円

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
8,827		1,000			7,827
補助率等		50%			

●年度別事業内容

平成18年度	次年度以降
1、雲仙市担い手育成総合支援事業 ・(1)担い手育成活動支援活動費 100千円 (2)認定農業者支援活動費 1,259千円 (3)集落営農確保・育成支援活動費 500千円 (4)新規就農者支援活動費 140千円 (5)予備費 11千円 2、雲仙市認定農業者連絡協議会 3,500千円 3、雲仙市青年農業者連絡協議会 2,600千円 4、担い手育成支援事業費 717千円	1、雲仙市担い手育成総合支援事業 ・(1)担い手育成活動支援活動費 100千円 (2)認定農業者支援活動費 1,259千円 (3)集落営農確保・育成支援活動費 500千円 (4)新規就農者支援活動費 140千円 (5)予備費 11千円 2、雲仙市認定農業者連絡協議会 3,500千円 3、雲仙市青年農業者連絡協議会 2,600千円 4、担い手育成支援事業費 717千円

●事業担当課

産業経済部 産業企画課

6款 農林水産業費

ふるさと産業まつり開催事業補助費(継続)

●事業目的

各町内の産業(農林畜産業、水産業、観光商工業)を基本的な柱として、農林水産物・商工物産の展示即売と各種イベントを開催する。生産者と消費者が一堂に会する場で地元の特産品を販売することにより地域住民の親睦を深め、消費拡大により産業を発展させ、よって地域の活性化を図ることを目的とする。

平成18年度までは、合併前旧町単位での開催方式を踏襲し、平成19年度からは雲仙市としての広域的なイベントについても模索する。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 ふるさと祭式典、農林水産物即売、商工関係物産展示即売、ジャンボ巻き寿司づくり、浮立等郷土芸能、文化作品展、囲碁・将棋大会、餅つき、その他一般来場者参加型ゲーム・ダンスコンテスト等

(単位:千円)

イベント名	補助額	イベント名	補助額
国見産業まつり	810	瑞穂特産品まつり(特定農山村)	650
瑞穂特産品フェスティバル	765	瑞穂フレッシュ朝市	315
農業体験ツアー	360	モーモーフェスティバルinみずほ(特定農山村)	500
ジャンボかぼちゃ大会	279	吾妻ふるさと祭	2,790
ちぢわ生きいき産業祭(特定農山村)	1,500	おばま産業祭	3,411
じゃがいも掘り体験ツアー	486	南串山ふるさと産業まつり	4,500

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
16,366	13,716			2,650	0
補助率等	合併推進補助金				

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

産業経済部 産業企画課

6款 農林水産業費

農業・食品産業強化対策整備交付金事業(継続)

(経営構造対策事業)

●事業目的

複合経営促進施設の導入を行うことにより、施設の拡大を図り、生産性の高いハウスを拡大することができ農業経営の安定と所得向上が図られ、農業の担い手となる青年や女性に魅力的な農業を確立し、担い手農業者の定着化、認定農業者への支援を図る。

●事業概要

事業主体 任意組合

事業期間 平成16年度～平成18年度

事業内容 複合経営促進施設

連棟補強 I 型ハウス 14,000㎡

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
68,600		60,000			8,600
補助率等		60%			

(限度額あり)

総事業費 155,382 千円

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
複合経営促進施設 連棟補強 I 型ハウス 毎ハウス 13,742.5㎡	複合経営促進施設 連棟補強 I 型ハウス 毎ハウス 14,000㎡	引き続き実施予定

●事業担当課

産業経済部 農林水産課

6款 農林水産業費

農業パワーアップ対策事業補助金[特認事業](新規)
(雲仙市提案型農業パワーアップ対策事業)

●事業目的

本事業は、やる気のある農業者等の創意と工夫に基づく提案型の事業計画を支援することにより、地域農業に変革をもたらし、これからの地域農業を牽引していくアグリビジネスの創出を推進する。

●事業概要

事業主体 雲仙市内の農林業者の組織する団体、認定農業者、農業法人等

事業期間 平成18年度

事業内容 提案型事業(ハード・ソフト)

ハード事業	補助率	70%以内	補助限度額	1事業主体当たり20,000千円以内
ソフト事業		定額		1事業主体当たり5,000千円以内

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
50,000		50,000			0
補助率等		合併支援交付金			

総事業費 50,000 千円

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
-	提案型事業 (ハード・ソフト)	-

●事業担当課

産業経済部 農林水産課

6款 農林水産業費

バイオマスの環づくり交付金事業(新規)

●事業目的

本事業に取り組む営農集団は、肥育農家1戸と養豚一貫経営農家1戸、耕種農家1戸で構成されている。構成員すべてが認定農業者であり、本市農業を支えていく担い手としての活躍が期待されている。肥育農家においては、現状のふん尿処理施設において、肥育牛の頭数の増加等に伴い、現在のふん尿処理が適正におこなわれる為に、堆肥舎の建設が望まれる。また、「家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律」による処理の適正化により、早急な施設の整備が必要となった。

●事業概要

事業主体 山ノ上堆肥生産組合

事業期間 平成18年度

事業内容 堆肥化施設・設計監理費

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
50,864		45,864			5,000
補助率等		60%			

総事業費 76,440 千円

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
-	上記事業概要と同じ	-

●事業担当課

産業経済部 農林水産課

6款 農林水産業費

強い農業づくり交付金事業(新規)

●事業目的

本事業に取り組む農家は、千々石町の和牛飼養農家であり、農業形態については、水稻＋露地野菜＋畜産、水稻＋畜産の複合経営をおこなっており、本計画受益農家においては、主として水稻＋畜産＋露地野菜経営を行っている。今後、和牛飼養の規模拡大を計画しており、自給飼料作物面積の拡大を計画しているが、飼料収穫専用機械を所有しておらず、収穫作業において、作業効率が悪く繁殖経営においても悪影響を及ぼしている。そこで今回の申請機械を導入するにあたり、飼料作物の収穫調整作業までの一連の作業をすばやく実施し、作業時間の短縮、省力化を図り、安定した経営形態を確立し所得の向上を図る。

●事業概要

事業主体 千々石町(和牛農家)組合

事業期間 平成18年度

事業内容 飼料収穫機械導入

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
2,691	2,070				621
補助率等	1/3				

総事業費 6,212 千円

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
-	上記事業概要と同じ	-

●事業担当課

産業経済部 農林水産課

6款 農林水産業費

農村振興総合整備統合補助事業(継続)

●事業目的

新市建設計画、辺地総合整備計画、過疎地域自立促進計画などに基づき南串山地域における美しい棚田と大地の恵みと豊かな暮らしをテーマとし、日本一の野菜産地づくり環境にやさしい地域づくり、生き生きとした地域づくり、住みやすい地域づくりを目的とする。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業期間 平成17年度～平成22年度

総事業費 847,000 千円

① 区画整理事業

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債(95%)	その他	一般財源
24,100		15,440	3,000	5,490	170

② 農道整備事業

予算額	財源				
	国	県	市債(95%)	その他	一般財源
55,800		33,480	21,200	0	1,120

③ 集落防災安全施設整備事業

予算額	財源				
	国	県	市債(95%)	その他	一般財源
14,000		7,000	6,600		400

④ 自然環境生態系保全施設整備事業

予算額	財源				
	国	県	市債(95%)	その他	一般財源
57,600		37,215	19,400		985

合計

予算額	財源				
	国	県	市債(95%)	その他	一般財源
151,500	0	93,135	50,200	5,490	2,675

●事業担当課

産業経済部 農漁村整備課

6款 農林水産業費

農道整備事業(継続)

●事業目的

新市建設計画などに基づき農業基盤の整備を図り、営農機械の大型化による営農労力軽減や農地集積による経営規模拡大等又は集落営農による地域間交流を促進し、農業経営の安定化を図る。

●事業概要

事業主体 雲仙市

① ふるさと農道緊急整備事業(6地区) 一本松、原山、田の平、西光寺、阿母山、木指地区 (単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債(90%)	その他	一般財源
173,057			156,400		16,657

②

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
					0

③

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
					0

④

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
					0

合計

予算額	財源				
	国	県	市債(90%)	その他	一般財源
173,057	0	0	156,400	0	16,657

●事業担当課

産業経済部 農漁村整備課

6款 農林水産業費

県営事業負担金事業(継続)

●事業目的

新市建設計画などに基づき農業基盤の整備を図り、営農機械の大型化による営農労力軽減や農地集積による経営規模拡大等によるの農業経営の安定化を図る。

●事業概要

事業主体 長崎県

① ほ場整備事業(2地区) 国見中部、古江地区 (単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
60,668			57,500		3,168

② 畑地帯総合整備事業(2地区) 山田原、鬼池地区

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
110,740			105,100		5,640

③ その他(4地区) 一本松、浜口2期、大坪、山田地区

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
29,973			26,500		3,473

④

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
					0

合計

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
201,381	0	0	189,100	0	12,281

●事業担当課

産業経済部 農漁村整備課

6款 農林水産業費

森林整備地域活動支援事業(継続)

●事業目的

森林施業計画の認定を受けた森林所有者などの森林施業の実施のために先立って行う現況調査や地域での活動の支援を目的とする。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 (対象森林)
森林施業計画の認定を受けた森林(30ha以上の団地的まとまりがある森林)

(助成率) 35年生以下の森林管理1haあたり10,000円
県3/4(国1/2を含む) 市1/4(推進費は、国1/2、市1/2)

(概要) ①森林の現況調査②施業実施区域の明確化作業③歩道の整備、作業道の補修等
国見町177.54ha、瑞穂町38.99ha、吾妻町159.75ha
千々石町63.79ha小浜町60.0ha 合計500.08ha

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
5,054		3,775			1,279
補助率等		75%			

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ	上記事業概要と同じ	未定

●事業担当課

産業経済部 農林水産課

6款 農林水産業費

森林環境保全整備事業(継続)

●事業目的

適正な森林造成を計画的、効果的に推進する事業を実施し、総合的な資源としての森林資源の整備を図ることによって、森林の有する多面的機能の総合的かつ高度な発揮と山村の健全な発展に資することを目的とする。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 国見町 下刈り3.0ha 間伐8.0ha

瑞穂町 間伐10.0ha

吾妻町 間伐6.0ha 枝打ち1.0ha

千々石町 下刈り3.0ha

小浜町 間伐14.0ha

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
14,786		5,914			8,872
補助率等		40%			

総事業費

14,786 千円

●年度別事業内容

前年度	当該年度	次年度以降
・国見町下刈2.16ha、間伐6.80ha ・瑞穂町間伐9.0ha ・吾妻町下刈1.44ha ・千々石町間伐5.19ha、枝打5.51ha ・小浜町2.89ha	・国見町下刈3.0ha、間伐8.0ha ・瑞穂町間伐10.0ha ・吾妻町間伐6.0ha、枝打1.0ha ・千々石町下刈り5.19ha ・小浜町14.0ha	未定

●事業担当課

産業経済部 農林水産課

6款 農林水産業費

諫早湾水産振興特別対策事業(継続)

●事業目的

雲仙市の水産業（諫早湾）の振興を図る。瑞穂漁協、神代漁協、土黒漁協が水産業の振興を目的として行う事業に対して予算の定めるところによりその経費の助成を行う。

●事業概要

事業主体 各漁協

事業内容 ・種苗放流事業(アサリ稚貝放流)

瑞穂漁協 79t

神代漁協 30t

土黒漁協 20t

・カキ筏設置事業 土黒漁協(1基)

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	基金	一般財源
31,407		19,836		6,612	4,959
補助率等		60%		20%	

総事業費 33,060 千円

●年度別事業内容

前年度	当該年度	次年度以降
アサリ稚貝放流 ・瑞穂漁協82t ・神代漁協34t ・土黒漁協17t	アサリ稚貝放流 ・瑞穂漁協79t ・神代漁協30t ・土黒漁協20t カキ筏 1基	未定

●事業担当課

産業経済部 農林水産課

7款 商工費

商工振興費補助事業(継続)

●事業目的

商工会の運営費及び事業費に対する補助

●事業概要

事業主体 雲仙市商工会

事業内容 1. 経営改善普及事業指導職員設置費に係る補助
 2. 経営改善普及事業指導事業に係る補助
 3. 地域総合推進費に係る補助

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
25,700					25,700
補助率等					

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
合併前すべての町で実施していた事業を、合併後も市で実施	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

産業経済部 商工振興課

7款 商工費

商店街再発見支援事業(継続)

●事業目的

商店街活性化コミュニティ施設活用事業として、平成16年度より継続事業で商店街の中心に位置する空き店舗を活用し、障害者福祉作業所、製造商品の販売、コミュニティスペースとして、商店街の休憩所、集会所、趣味サークル活動の場、各種講座の開催場所として活用するとともに、独自イベントを企画することにより、地域の商店と連携し、商店街の活性化をはかる。

●事業概要

事業主体 小浜まちづくり株式会社

事業内容 1 場所 小浜町北本町863番地
(小浜中央商店街内の空き店舗) 30坪

2 利用形態 障害者小規模作業所 販売スペース コミュニティスペース その他各種イベント会場として利用

3 年間利用者見込み数
・作業利用者 1,400名
・子供(幼児・小・中・高) 5,500名
・大人(高齢者・障害者を含む) 3,800名

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
3,412		1,706			1,706
補助率等		50%			

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
合併前小浜町で実施していた事業を、合併後も市で実施	上記事業概要と同じ	未定

●事業担当課

産業経済部 商工振興課

7款 商工費

商工業振興融資制度創設のための預託金事業(継続)

●事業目的

市内中小企業の経営合理化に必要な資金を金融機関に預託し、その適正な運用により商工業の振興をはかる。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 1 融資枠 預託額の4倍
 2 融資限度 300万円以内
 3 融資期間 運転資金5年以内・設備資金7年以内
 4 融資利率 1.9%
 5 保証料率 長崎県信用保証協会が定めるところによる

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
10,000				10,000	0
補助率等					

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
合併前、瑞穂町と千々石町を除く5町で実施していた事業を、合併後も市で実施	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

産業経済部 商工振興課

7款 商工費

観光振興事業(継続)

●事業目的

観光振興を図るための助成。

●事業概要

事業主体 雲仙観光協会、小浜温泉観光協会ほか

事業内容 ①観光振興基金事業(継続) 15,899千円(6事業)
 ②雲仙市観光協議会補助金(継続) 10,500千円
 ③観光振興イベント補助金(うち将棋名人戦誘致事業500千円は新規) 7,096千円(9事業)
 ④21世紀まちづくり推進総合支援事業 3,000千円(2事業)
 ⑤県こども自然公園大会 1,000千円
 ⑥その他(雲仙小浜ミス選彰事業、コンベンション開催助成事業、小浜高校国際観光学科国際交流事業、観光協会補助金等) 11,590千円

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
49,085	7,496	150		15,899	25,540
補助率等	合併推進補助金			基金繰入金	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
合併前小浜町で実施していた事業を、合併後も市で実施	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

産業経済部 観光課

8款 土木費

道路改良整備事業(継続)

●事業目的

新市建設計画、辺地総合整備計画、過疎地域自立促進計画などに基づき道路網を整備し、交通の安全性や利便性の向上、地域間交流の推進及び地域経済の活性化を図る。

●事業概要

事業主体 雲仙市

本年度事業費 1,292,600 千円

① 辺地対策事業(8路線) (単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債(95%)	その他	一般財源
290,000	35,200		242,000		12,800

② 過疎対策事業(21路線)

予算額	財源				
	国	県	市債(95%)	その他	一般財源
711,000	16,000		660,000		35,000

③ 合併特例事業(11路線)

予算額	財源				
	国	県	市債(95%)	その他	一般財源
146,600	5,000		134,200		7,400

④ 半島振興道路整備事業(2路線)

予算額	財源				
	国	県	市債(55%)	その他	一般財源
35,000			26,200		8,800

⑤ 臨時地方道整備事業(3路線)

予算額	財源				
	国	県	市債(90%)	その他	一般財源
110,000			99,000		11,000

●事業担当課

土木部 道路河川課

8款 土木費

市道吾妻黒仁田幹線改良事業(継続)

●事業目的

本路線は、広域農道と県道愛野島原線を繋ぐ主要な道路であるが、幅員が3mと狭く蛇行しており大変危険な状況であるため、道路改良により車両通行の安全性や利便性を向上させ、地域住民の生活環境の向上及び地元経済の活性化を図る。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 工事長 L=100m 幅員 W=5m

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
40,000			38,000		2,000
補助率等			95%		

総事業費 745,000 千円

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
工事長 L=1,560m (H5～H17)	工事長 L=100m (H18)	工事長 L=340m (H19～H20)

●事業担当課

土木部 道路河川課

8款 土木費

市道小浜金浜木場線改良事業(継続)

●事業目的

本路線は、国道251号線と国道389号線を繋ぎ、国立公園雲仙へと続いている道路であるが、幅員が3mと狭く曲線の連続で大変危険な状況であるため、道路改良により車両通行の安全性や利便性を向上させ、地域住民の生活環境の向上及び地元経済の活性化を図る。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 工事長 L=260m 幅員 W=5m

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
80,000	35,200		42,500		2,300
補助率等	55%		95%		

総事業費 605,891 千円

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
工事長 L=1,482m (H15~H17)	工事長 L=260m (H18)	工事長 L=141m (H19完成)

●事業担当課

土木部 道路河川課

8款 土木費

市道南串山京泊広畑線新設事業(継続)

●事業目的

国道251号線と広域農道を繋ぐ道路を整備し、農業の生産性向上と活性化及び広域的な交流促進を図る。また、国道の通行止め等緊急時の迂回路として利用し、住民生活の安全性や利便性を向上させる。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 工事長 L=720m 幅員 W=7m

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
180,000			171,000		9,000
補助率等			95%		

総事業費 1,385,000 千円

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
工事長 L=1,364m (H12~H17)	工事長 L=720m (H18完成)	—

●事業担当課

土木部 道路河川課

8款 土木費

都市計画基礎調査業務委託料(新規)

●事業目的

都市計画法第6条に基づく都市計画基礎調査を行うことにより、雲仙市の都市計画区域の見直し等に関するデータの集約・分析を図ることを目的とする。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 対象区域の内訳
 ・調査区域 85.0km²
 ・市街地区域 9.0km²
 ・人口 52,000人
 基礎調査項目
 ・人口に関する調査
 ・産業に関する調査
 ・土地利用に関する調査

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
10,500		4,000		0	6,500
補助率等					

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
-	上記事業概要と同じ	-

●事業担当課

土木部 土木政策課

8款 土木費

神代小路地区街なみ環境整備事業(継続)

●事業目的

雲仙市伝統的建造物群保存地区保存条例第3条の規定に基づき決定された「雲仙市神代小路地区伝統的建造物群保存地区」について、地区内の街なみ景観を、伝統的建造物群保存事業との適切な役割分担のもと、市民共有の財産としてその保存と活用を図ることで、雲仙市の目指す歴史文化公園の実現とともに、地区住民が歴史文化に誇りを持つことで、質の高い生活環境の維持形成を目指すことを目的とする。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業期間 平成17年度～平成27年度

事業内容 地区面積 9.8ha

道路・水路の美装整備

小公園・緑地の整備

防災設備の整備

空家住宅等の除去

住宅等の修景助成

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
41,089	20,440	7,000	11,800		1,849
補助率等	1/2、1/3	1/6	95%		

総事業費 500,000 千円

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
整備方針策定 整備計画策定	広場緑地用地買収補償 A=2,450m ² 3棟 住宅の修景助成 2棟	道路・水路の美装整備 小公園・緑地の整備 住宅の修景助成 等

●事業担当課

土木部 土木政策課、教育委員会 生涯学習課

9款 消防費

常備消防経費(継続)

●事業目的

常備消防(消防救急)を運営するための広域圏組合に対する負担金
 雲仙市は県央広域圏組合(吾妻～南串山 5地区)と島原広域圏組合(国見、瑞穂 2地区)に加入している。

管内を管轄する消防署は、小浜消防署及び愛野分署(県央)、北分署(島原)の3箇所設置されている。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 県央広域圏組合

小浜消防署(小浜) 管轄区域 千々石 小浜 南串山

愛野分署(愛野) 管轄区域 愛野 吾妻

島原広域圏組合

北分署(国見) 管轄区域 国見 瑞穂

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
659,051					659,051
補助率等					

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
・ 島原広域圏組合消防費負担金 ・ 県央広域圏組合消防費負担金		引き続き実施予定

●事業担当課

総務部 総務課

9款 消防費

非常備消防経費(継続)

●事業目的

雲仙市消防団等に要する経費
消防団員の報酬や出動手当等を計上し、また被服・機械費等を整備することにより、地域に密着した消防組織として、その強化を図る。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 消防団員定数 1,652人 分団数66分団

保有ポンプ数

国見 ポンプ車4 小型ポンプ12 瑞穂 ポンプ車1 小型ポンプ6
吾妻 ポンプ車3 小型ポンプ6 愛野 ポンプ車1 小型ポンプ4
千々石 ポンプ車2 小型ポンプ7 小浜 ポンプ車5 小型ポンプ8
南串山 ポンプ車3 小型ポンプ7

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
132,579					132,579
補助率等					

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
消防団員報酬、運営費等非常備消防の運営要する経費		引き続き実施予定

●事業担当課

総務部 総務課

9款 消防費

消防施設工事費経費(継続)

●事業目的

防火水槽、消防車両等火災被害を最小限にとどめるため整備しようとする経費

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容	国見	防火水槽	V=40t	1基
	吾妻	防火水槽	V=60t	1基 (改修)
	瑞穂	防火水槽	V=40t	1基
	千々石	防火水槽	V=40t	1基
	小浜	防火水槽	V=40t	1基
	南串山	防火水槽	V=40t	1基
	南串山	ポンプ積載車		1台

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
31,627	10,472	2,736	15,200		3,219
補助率等	50%	55%	95%		

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
防火水槽設置工事等消防施設整備事業		引き続き実施予定

●事業担当課

総務部 総務課

10款 教育費

教育委員会指定研究事業(新規)

●事業目的

本市教育努力目標「豊かな心と自ら学ぶ力を育む学校教育の実現」のため、教育実践上の諸問題を中心に研究主題を定め、幼児児童生徒の個々の能力や適性に応じた適切な学習指導方法等について実践的に研究し、その学校の教育の向上を図るとともに研究の成果を発表し、本市学校教育の振興に資する。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 ①研究期間:原則として2か年(1年次校内発表 2年次研究発表)

②指定研究校:学校規模別の6ブロックごとに2校(1年次1校 2年次1校)
文部科学省及び県教育委員会指定研究校を含む。

③研究費:指定1年目の学校、又は文部科学省及び県教育委員会指定校に100,000円を助成する。
指定2年目の学校に200,000円を助成する。

④その他:指定研究を行う学校は、5月末までに研究計画書を提出する。
また、年度ごとに2月末までに研究報告書を提出する。

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
600					600
補助率等					

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
なし	上記事業概要のとおり	引き続き実施予定

●事業担当課

教育委員会 学校教育課

10款 教育費

愛野小学校大規模改造事業(継続)

●事業目的

昭和56年に校舎設立後、25年が経過しており、屋上、外壁などの老朽化が進み、今後も加速的に進行していくと考えられる。現状においても、損傷が著しく、児童に危険を及ぼす可能性があるため、早急な改善を必要としており、校舎の大規模な改修を行う。

●事業概要

事業主体 雲仙市
 事業期間 平成16年度～平成18年度
 事業内容 屋根(屋上)防水改修工事
 外壁改修工事
 設計監理

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
32,025			30,400		1,625
補助率等					

総事業費 88,499 千円

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ	上記事業概要と同じ	なし

●事業担当課 教育委員会 学校教育課

10款 教育費

スクールサポーター事業(新規)

●事業目的

子どもたちをとりまく課題や子どもが発する「サイン」を早期に発見することで、子どもたちの心の安定や学習意欲の向上を図る。また、子どもの読書活動を推進するため、学校図書館を中心とした読書環境の整備・充実を図る。さらに地域人材の活用により、学校と地域社会が一体となって子どもを育む環境の整備を推進する。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 (支援内容)

- ①子どもの学習活動への支援
 - ・学習のつまづきの解消, 学習意欲向上への支援
 - ・特別な教育的配慮を要する子どもへの支援
- ②読書活動推進の支援
 - ・読み聞かせや読書習慣確立のための支援
 - ・学校図書館の整備・充実, 読書環境の整備

(派遣方法)

- ①市内全小学校2校に1名の「スクールサポーター」を派遣する。
(派遣予定登録者10名)
- ②勤務時間: 1回あたり6.5時間
- ③派遣回数予定: 1校あたり年間96回(2日×48週) 1人年間192回
- ④委託料: 1日あたり4,550円(@1時間700円×6.5時間)

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
8,950		8,950			0
補助率等		合併支援交付金			

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
なし	上記事業概要と同じ	1校に1名の配置で引き続き実施予定

●事業担当課

教育委員会 学校教育課

10款 教育費

耐震診断優先度調査事業(新規)

●事業目的

学校施設は、児童生徒の学習・生活の場として、豊かな人間性を育むための教育環境として重要な意義を持つとともに、災害時には地域の人々の応急避難場所としての役割をも果たすことから、耐震性能の向上を図るために本事業を行う。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業期間 平成18年度

事業内容 小学校 校舎 14棟 体育館 12棟
中学校 校舎 7棟 体育館 6棟

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
16,669		16,669			0
補助率等		合併支援交付金			

総事業費 16,669 千円

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
なし	上記事業概要と同じ	なし

●事業担当課

教育委員会 学校教育課

10款 教育費

心の教育サポーター事業(新規)

●事業目的

生徒の心を癒し心の安定を図る教育相談を充実するため、派遣希望の中学校に「心の教育サポーター」を配置し、生徒の悩み相談を充実するなど、細やかな対応を図る。また、学校教育活動の支援を行ったり、家庭・地域と学校の連携を図ったり、地域住民や保護者の相談活動に応じるなどの学校と地域・保護者間の潤滑油としての役割を果たす。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 (職務内容)

①生徒とのふれあいを通して、話し相手となったり悩みの相談に応じたりするなどの相談活動を行う。

②家庭・地域と学校の連携の支援を行う。

③その他、学校の教育活動の支援を行う。

(派遣方法)

①派遣希望の中学校6校に配置する。

(ただし、県のスクールカウンセラー派遣校を除く)

②勤務時間: 1回あたり4時間

③派遣回数予定: 1校あたり年間70回(2日×35週)

④謝金: 1日あたり4,000円(@1時間1,000円×4時間)

●事業費

(単位: 千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
1,680					1,680
補助率等					

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
旧町(4町…瑞穂・愛野・小浜・南串山)において、県事業との連携で実施	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

教育委員会 学校教育課

10款 教育費

生涯学習推進事業(継続)

●事業目的

市民の学習ニーズを生かし、「いつでも、どこでも、だれでも」学べ、その成果が適切に生かされる教育環境を整備することにより、学習意欲の向上・自己啓発意識の涵養(かんよう)をはかり、市民一人ひとりの生きがい創出を支援する。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 ①市民大学・公民館講座・各種講演会の開催
 ②各種教室(乳幼児と親、子ども、PTA等)の開催
 ③各種団体の育成と活動支援
 ④地域の指導者並びに活動支援ボランティアの養成と活用
 ⑤生涯学習情報の提供

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
4,175		636			3,539
補助率等		青少年劇場開催 補助50%			

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
旧7町でそれぞれ実施	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

教育委員会 生涯学習課

10款 教育費

読書活動振興事業(継続)

●事業目的

読書環境を充実させ読書活動の推進を図ることにより、豊かな人間性の涵養（かんよう）やまちづくりの根幹となるひとづくりに寄与する。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 ①雲仙市内の図書館と図書室のネットワーク化のための蔵書整理
②図書館と図書室の蔵書の充実と利用の拡大
③ブックスタート事業（対象者 3ヶ月の乳児と母親）

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
19,229	10,000				9,229
補助率等	合併推進補助金				

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
国見町に2年前図書館が設置され、ブックスタート等の事業も実施。	蔵書のデータ化 全市でのブックスタート事業 蔵書の充実と利用拡大	市内図書室と図書館のネットワーク化のほか、他の事業については引き続き実施予定

●事業担当課

教育委員会 生涯学習課

10款 教育費

瑞穂伊古遺跡文化財調査事業(継続)

●事業目的

古江地区県営圃場整備事業に伴って、伊古遺跡内の埋蔵文化財を記録保存するために発掘調査を行う。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業期間 平成17年度～平成20年度

事業内容 伊古遺跡埋蔵文化財発掘調査(約4,000㎡)

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
70,204	2,800	840		64,466	2,098
補助率等	50%	15%			

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
範囲確認調査、道路、水路 ほ場切土部分等 2,200㎡	道路・用排水路・ほ場切土 部分等 約4,000㎡	19～20年度 道路・用排水路・ほ場切土 部分等 約14,000㎡

●事業担当課

教育委員会 生涯学習課

10款 教育費

国見地区埋蔵文化財発掘調査事業(継続)

●事業目的

国見中部地区県営圃場整備事業に伴って、樋ノ口跡内の埋蔵文化財を記録保存するために発掘調査を行う。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業期間 平成16年度～平成19年度

事業内容 樋ノ口遺跡埋蔵文化財発掘調査(約4,000㎡)

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
40,178	3,000	900		34,047	2,231
補助率等	50%	15%			

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
道路・用排水路・ほ場切土部分等 10,620㎡	道路・用排水路・ほ場切土部分等 4,000㎡	19年度 遺物整理・報告書作成

●事業担当課

教育委員会 生涯学習課

10款 教育費

ジュニアスポーツ大会実施事業(新規)

●事業目的

合併記念ジュニアスポーツ大会として、雲仙市の青少年スポーツの振興を図る大会として開催するものであり、旧町時代に実施されていた愛野町ジュニアスポーツ大会を継承するものとして実施するものである。

大会の趣旨としては、雲仙市内外のスポーツを楽しむ子供たちの親睦・交流の契機とし、お互いの技術向上、また元気な雲仙っ子を市内外にPRすることを目的とするもの。

ねらい：青少年の健全育成及び旧町のイベントを拡充するもの。

●事業概要

事業主体 雲仙市教育委員会

事業内容 期 日：平成18年5月3日（水）、4日（木）、5日（金）
又は6日（土）、7日（日）

会 場：雲仙市内各体育施設

内 容：小中学生を対象として雲仙市体育協会の競技協会と連携を深めながら開催種目の拡充を図る予定であり、ジュニアスポーツの開催を通して交流人口の拡大を推進し、雲仙市のジュニアスポーツ大会としての定着をはかる。

方 法：雲仙市体育協会各競技協会又は各連盟が主管事業として行ない、運営にあたる。

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
1,229					1,229
補助率等					

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
愛野町で「愛野ジュニアスポーツ大会」として実施	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

教育委員会 スポーツ振興課

10款 教育費

市民スポーツ大会運営費補助金(新規)

●事業目的

当スポーツ大会は、南高来郡で実施されていた郡民体育大会に替わるものとして開催するものであり、雲仙市体育協会を中心として開催し、市民のスポーツ技術の向上と健康・体力の増進を目指すもので、その大会運営費に対して補助を行うものである。また、当大会については、市民の心身の健康と明るく豊かな生活の形成に寄与し、あわせて融和・協調の精神を高めるものであり、長崎県体育協会が主催する「県民体育大会」の予選会として位置付けるものである。

●事業概要

事業主体 雲仙市体育協会

事業内容 期 日：各競技大会 8月～9月中旬まで開催
(総合開会式 平成18年7月29日(日))

会 場：雲仙市内各体育施設で分散し実施する。

内容等：雲仙市体育協会を構成する22種目競技協会又は連盟がその運営に当たる。ただし、総合開会式を統一して行うもので、競技については8月から9月中旬にかけて実施する。

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
5,500	5,500				0
補助率等	合併推進補助金				

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
合併前に郡体育協会が中心となり島原半島16町で実施	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

教育委員会 スポーツ振興課

10款 教育費

市民運動会運営補助金(新規)

●事業目的

合併1周年記念大会として市民総参加型の「市民運動会」を開催するために、その運営費について市民運動会開催実行委員会へ補助するものであり、雲仙市民の親睦、融和の精神を育むことを目的に開催する。

●事業概要

事業主体 市民運動会開催実行委員会

事業内容 期 日：平成18年10月8日（日）

会 場：未定

（候補地として、愛野運動公園、みずほすこやかランド
吾妻体育館及び吾妻農村広場）

内 容： 旧町単位による対抗戦ではなく、自治会や学校など、参加グループ単位によるレクレーション性の高い種目を中心とし市民の交流を図るための大会とする。

また、「市民総参加型」の運動会として、競技やレクレーションだけではなく、バザーや特産物の販売スペースなどの併設や各種出し物を披露する場を設けるなどして、一種の「お祭り」的なイベントとしての要素も取り入れる。

●事業費

（単位：千円）

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
5,000	5,000				0
補助率等	合併推進補助金				

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
合併前は各町で毎年又は隔年で実施	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

教育委員会 スポーツ振興課

10款 教育費

南部学校給食センター整備事業(継続)

●事業目的

雲仙市内の北部地区においては、学校給食を実施しているが、南部地区においては弁当や弁当給食（業者委託）を実施している状況である。地域の教育環境に係る格差を是正するために、南部地区に学校給食センターを整備し、安全で効率的な教育環境を提供する。また、新市の基本計画の主要施策でもある地産地消の推進の一環として、学校給食においても地元生産物を使用することで、食材への「安心・安全」を高め、「季節感のある豊かな」給食を供給する。

●事業概要

・整備事業

事業主体 雲仙市

事業期間 平成17年度～平成18年度

事業内容 雲仙市南部学校給食センターの建設

敷地 A=7,222.66㎡

建物 A=1,507㎡(1F 1,140㎡、2F 367㎡)

食数 2,200食

●事業費

・整備事業

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
759,576	107,308	32,768		619,500	0
補助率等	1/2、1/3	合併支援交付金		95%	

17年度 91,435 千円

18年度 759,576 千円

総事業費 851,011 千円

●事業担当課

教育委員会 スポーツ振興課

10款 教育費

学校給食事業(継続)

●事業目的

近年、食に対する関心が高まる中、学校給食は「食育」を進めるにあたって重要な取り組み(事業)として期待されています。子どもたちの教育環境を確保し、学校や地域、食生活の基盤である家庭との連携を強め、健康で豊かな楽しい食生活の一層の充実を図る。

●事業概要

・給食事業

事業主体 雲仙市・学校給食会

事業内容 学校給食事業

国見学校給食センター

瑞穂学校給食センター

吾妻愛野学校給食センター

千々石中学校のみ国見学校給食センターから配送し実施

小浜・南串弁当給食

●事業費

・給食事業

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
232,523				61,834	170,689
補助率等				保護者負担金	

●事業担当課

教育委員会 スポーツ振興課

国保ヘルスアップ事業(継続)

●事業目的

生活習慣病の予防及び改善を支援し、もって被保険者等の健康増進を図り、医療費等を抑制する。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 (対象者)

生活習慣病予備軍に対し、健康づくり課と協力して作成する市独自の個別健康支援プログラムを活用し、保健師、栄養士、運動指導士等が支援することで生活習慣病の改善を図る。旧小浜町において厚生労働省から指定を受け、平成15年度から17年度まで「国保ヘルスアップモデル事業」に取り組んでいる。

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
8,405	8,000				405
補助率等	定額				

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
旧小浜町で国保ヘルスアップモデル事業を実施(3年間、9000万)	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定(平成22年度まで)

●事業担当課

市民生活部 保険年金課、健康福祉部 健康づくり課

瑞穂西郷地区統合簡易水道補助事業(継続)

●事業目的

当該事業は瑞穂町地域の西郷地区と宮ノ地地区の2地区の簡易水道を統合して瑞穂西郷地区簡易水道とする。近年の生活環境の向上に伴い、多量の生活雑排水が河川、又は農業用排水路に直接流出し、水稻の生育障害や悪臭などが発生し、農業振興上または環境保全上からも下水道の整備が必要である。瑞穂町地域の下水道整備計画は、瑞穂町下水道基本構想により平成26年度を計画目標年次と設定し、特定環境保全公共下水道事業により実施するとしている。こういった社会資本の整備による水需要の増大と施設の老朽化に対応するため簡易水道を統合し、安全で安定的な水の供給を図るべく整備を行うものである。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業期間 平成14年度～平成19年度

事業内容 導水施設 6ヶ所・浄水施設 6ヶ所・送水施設272m、
配水施設 6ヶ所、33,566m・電気施設

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
88,000	35,200		52,800		0
補助率等	40%		100%		

総事業費 1,018,599 千円

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
取水ポンプ設備5台・導水ポンプ設備2台・電気計装設備 導水管布設L=800m・減菌設備4台・電気室等築造工 4棟・送配水管布設L=24,293m・配水池築造工4棟	取水ポンプ設備1台・減菌設備1式・ 配水池築造工1棟・配水管布設工 L=900m・電気計装設備1式	取水ポンプ1台・減菌設備1式・ 配水池築造工2棟・配水管布設工 8,373m・電気計装設備1式

●事業担当課

土木部 水道課

瑞穂大正地区水量拡張補助事業(継続)

●事業目的

瑞穂大正地区簡易水道は、現在（第1、第2、第3水源）により水の供給を行っている。しかし、近年の生活環境の向上に伴い、多量の生活雑排水が河川、又は農業用排水路に直接流出し、水稻の生育障害や悪臭などが発生し、農業振興上または環境保全上からも下水道の整備が必要である。瑞穂町地域の下水道整備計画は、瑞穂町下水道基本構想により平成26年度を計画目標年次と設定し、特定環境保全公共下水道事業により実施するとしている。こういった社会資本の整備による水需要の増大に対応するため簡易水道の水量拡張を行い、安全で安定的な水の供給を図るべく整備を行うものである。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業期間 平成16年度～平成20年度

事業内容 水源施設・導水施設・浄水施設・送水施設1ヶ所、1,290m・
配水施設13,731m・電気施設

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
26,700	8,900		17,800		0
補助率等	1/3		100%		

総事業費 320,600 千円

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
水源井築造工1井・取水ポンプ設備2台・敷地造成工1式・滅菌設備1台・配水管布設工L=6,528.1m 外	加圧ポンプ設備1台・配水管布設工L=1,500m・電気計装設備	加圧ポンプ設備1台・配水管布設工L=5,702.9m

●事業担当課

土木部 水道課

瑞穂大正地区基幹改良補助事業(継続)

●事業目的

大正地区簡易水道事業は、現在（第1、第2、第3水源）より水の供給を行っている。しかしながら、近年配水管等の老朽化による有収率の低下並びに平成19年度より一部供用開始の特定環境保全下水道事業による水の需要拡大が見込まれ慢性的な水不足の事態が予想される。この事態を解消するため、配水池・配水管の基幹改良を行うとともに、同時に水量拡張事業を行い清廉で安定的な水の供給を図るべく整備を行うものである。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業期間 平成16年度～平成20年度

事業内容 滅菌設備 1式

配水管布設工 L=14,750m

電気計装設備 1式

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
44,400	17,760		26,600		40
補助率等	40%		100%		

総事業費 339,500 千円

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
配水管布設工L=5,236.2m 電気計装設備 3箇所	滅菌設備 1台 電気計装設備 1箇所	配水管布設工L=9,513.8m 電気計装設備 1箇所

●事業担当課

土木部 水道課

吾妻地区特定環境保全公共下水道整備事業(継続)

●事業目的

吾妻地区は、近年生活様式の変化に伴う生活雑排水の流出により河川等公共用水域の水質悪化が進みつつある。また本地区は、諫早湾干拓調整池水質保全計画に基づき、下水道による調整池への負荷軽減措置が求められている。このようなことから早期に下水道事業を完備し、水洗化を進めることで生活環境の向上と公共用水域の水質保全を図る。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業期間 平成11年度～平成21年度

事業内容 処理区域 A=273ha

管渠延長 L=61,928.30m

計画処理人口 6,900人

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
508,310	200,000		250,300	58,010	0
補助率等	50%		90%	整備基金繰入金	

総事業費 7,167,000 千円

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
処理区域 135.54ha 管渠延長 L=40,847.9m 処理場 1基	処理区域 28.44ha 管渠延長 L=6,300m	処理区域 109.02ha 管渠延長 L=15,000.4m

●事業担当課

土木部 下水道課

瑞穂地区特定環境保全公共下水道整備事業(継続)

●事業目的

今日、生活や生活活動に起因する排水による公共水域の水質汚濁が進行し、河川及び海域等の現有水域の質的低下や自然環境の悪化を招いている。そこで水質汚濁による生活環境の悪化に対処し、健全な発展と公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質保全に努めるために、下水道事業の整備を図る。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業期間 平成13年度～平成26年度

事業内容 処理区域 A=117ha

管渠延長 L=46,693m

計画処理人口 4,600人

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
786,300	383,400		313,900	89,000	0
補助率等	50%、55%		90%	整備基金繰入金	

総事業費 6,132,000 千円

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
処理区域 54.3ha 管渠延長 L=19,168m 処理場 1基	処理区域 8.7ha 管渠延長 L=550m	処理区域 54.0ha 管渠延長 L=26,975m

●事業担当課 土木部 下水道課

千々石地区公共下水道整備事業(継続)

●事業目的

一般家庭及び事業所等からの生活排水により、河川及び海域等の水質汚濁が顕在化しているため、下水道整備を行い公共用水域の水質保全及び生活環境の改善を図り快適なまちづくりに貢献するものである。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業期間 平成7年度～平成19年度

事業内容 処理区域 A=164ha

管渠延長 L=57,000m

計画処理人口 9,200人

●事業費

(単位:千円)

予算額	財源				
	国	県	市債	その他	一般財源
271,000	122,000		125,700	23,300	0
補助率等	50%、55%		90%	整備基金繰入金	

総事業費 6,764,708 千円

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
処理区域 162.2ha	処理区域 1.8ha	処理場増設機械電気工事
管渠工 L=49,208m	管渠工 L=945m	
MP工 16基	MP工 2機場	
処理場 1基	処理場増設土木工事1式	

●事業担当課

土木部 下水道課